

# 中国語の女性標示語“女(nǚ)～”について

徐 微 潔

## 1. はじめに

女性標示語<sup>(1)</sup>とは、人間の女性を表す合成語の前項要素で、積極的に「女性」であることを明示する言語形式である。例えば、「女性科学者」「女社長」「女子アナウンサー」などにおける「女性～」「女～」「女子～」がこれに該当する。日本語には多種多様な女性標示語があり、言語生活でよく使われているが、中国語にも“女(nǚ)～”“美女(meinǚ)～”(例(1)参照)“女性(nǚxing)～”“妇女(funǚ)～”などの女性標示語がある。ただし、日本語の「女性標示語」の豊富さと違って、中国語は殆ど“女(nǚ)～”一つで済み、“女(nǚ)～”が全体のほぼ90%を占めている(徐・房2010:91)。

- (1) 台北跨年晚会首次邀请香港“四大天王”之一的郭富城助阵，其他艺人包括庾澄庆、信、A-Lin、谢金燕等，女主持人则是昔日的“台湾第一美女主播”侯佩岑。(人民2012/12/31)(台北の年越しパーティーに庾澄慶、信、A-Lin、謝金燕などの芸能人のほかに、香港の「四大天王」の郭富城も初めて招かれた。女性司会者は昔「台湾一の美人アナウンサー」と言われていた侯佩岑だ。)

中国語の女性標示語に関する研究蓄積は多いが、性差別の立場からその現象に言及するだけのもの(林2006、李奇楠2007、任2010など)が殆どであり、ニュートラルな立場から深く考察を加えた研究は少ない。そして、大きな割合を占めている女性標示語“女(nǚ)～”についての研究(盛2001a、盛2001b、杨2003、李海霞2011)も見られるが、ロナルド・ウォードハフ(1992)が指摘したような「小さなデータ、大きな論点」(a topic which seems to invite 'large' arguments based on 'small' data)の傾向があり、データベースやコーパスを使つての実例に基づく研究は少なく、“女(nǚ)～”の後項要素、用

法などについて更なる研究が必要である。

そこで、本稿は中国語の大規模なコーパス『中国国家語委現代漢語通用平衡コーパスオンライン無料公開版』（以下、『語委オンライン版』と呼ぶ）から実例を収集し、中国語の女性標示語の中で9割以上を占めている“女(nǚ)～”を研究対象とし、その後項要素及び用法を明らかにすることを目的とする。

## 2. 調査概要

### 2.1 調査対象

『語委オンライン版』で中国語の「女性標示語」の“女(nǚ)～”を検索条件、“模糊匹配”<sup>(2)</sup>（短単位検索）を検索方法、“生語料”（生のデータ）を出力データとして調査した。

### 2.2 調査結果

検索でヒットした複数の用例の中から本稿における「女性標示語」の定義と一致しない“女方（女性側）”“女単（女子シングルス）”“女篮（女子バスケ）”などの用例を除外した。

こうして『語委オンライン版』から女性標示語“女(nǚ)～”について、延べ2397語、異なり285語が抽出された。

## 3. “女(nǚ)～”の分類

先行研究では、“女(nǚ)～”で構成されたことばを意味によって分類するのが一般的である。盛(2001b)では区別詞<sup>(3)</sup>“男(nán)”と“女(nǚ)”の修飾できる人を表すことばを、①職業と身分、②職務と職位、③人間関係、④ある種の人、⑤ある年齢層の人の五種類に分けている。李海霞(2011)では“男、女”は区別詞で、名詞を修飾するとき選択性があり、主に人の性別を表し、人を表す名詞を修飾し限定する」と述べて、“男”と“女”の後項要素を、①職業を表す名詞、②身分を表す名詞、③職務と職位を表す名詞、④人間関係類名詞、⑤場所名詞、⑥人の声を表す名詞（“高音（ソプラノ）”“低音

(コントラルト)”) の六種に分類している。

盛 (2001b) には分類①と③、④の境界線が曖昧で、“学生 (学生)” “老师 (先生)” “贫困生 (贫困な学生)” “特困生 (特に贫困な学生)” など①、③、④に跨る語例を③か④に分類しているという問題点が、李海霞 (2011) には場所名詞の“厕所 (トイレ)” “澡堂 (銭湯)” なども人を表す名詞に分類しているという問題点がある。

そこで、本稿は以上のような意味による分類の問題点を避けるため、調査で得られた語例が平衡表現<sup>(4)</sup>を持っているかどうかによって二分した。平衡表現を持っているものをA類、平衡表現を持っていないものをB類とする。ここで言う平衡表現とはジェンダーに関する情報が不可欠な場合、「女優」と「男優」、「女子選手」と「男子選手」、「女性作家」と「男性作家」などのような均衡的表現を指す。A類の後項要素は同語素同義語の有無によってさらに二分できる。なお、同語素同義語とは、“女学生→女生” (女子中高生) “女朋友→女友” (女友達/彼女) “女孩子→女孩” (女の子) “女客人→女客” (女性客) “女仆人→女仆” (女中) などのような同じ形態素と同じ意味を持っていることばのことである。

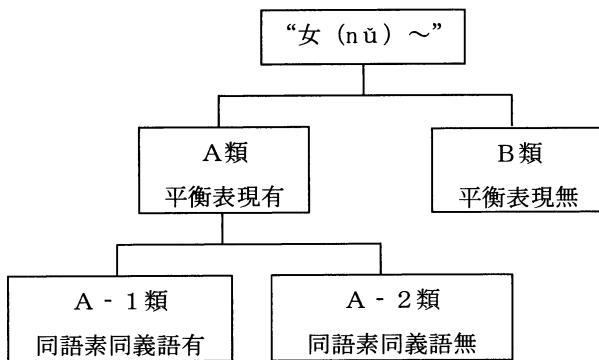


図1 “女 (nǚ) ~” の分類

#### 4. “女(nǚ)～”の後項要素と用法

##### 4.1 “女(nǚ)～”の後項要素

調査で集計した語例を分類ごとにまとめると、表1のとおりである。

表1 “女(nǚ)～”の語例（頻度上位5語）

種類	語 例	延べ語数	異なり語数	
A 類	A-1	女孩子 (nǚhaizi)	282	
		女孩 (nǚhai)	240	
		女工 (nǚgong)	219	
		女学生 (nǚxuesheng)	78	
		女生 (nǚsheng)	67	
		その他	400	
	計	1286 (53.6%)	72 (25.3%)	
	A-2	女同志 (nǚtongzhi)	107	
		女同学 (nǚtongxue)	78	
		女青年 (nǚqingnian)	77	
		女将 (nǚjiang)	27	
		女服务员 (nǚfuwuyuan)	24	
		その他	602	
計	915 (38.2%)	199 (69.9%)		
小 計	2201 (91.8%)	271 (95.1%)		
B 類		女神 (nǚshen)	118	
		女王 (nǚwang)	50	
		女眷 (nǚjuan)	6	
		女弟 (nǚdi)	4	
		女光棍 (nǚguanggun)	3	
		その他	15	
小 計	196 (8.2%)	14 (4.9%)		
合 計		2397	285	

表1の語例から分かるように、女性標示語“女(nǚ)～”の後項要素は職

業・身分から人間関係やある年齢層の人まで広範にわたり、主要女性標示語としての高い結合力を示している。また、種類別に見れば、A類はB類より圧倒的に多く、およそ9:1の比率である。A類のうち、約6割のことは置換できる同語素同義語を持っている。以下の例(2)と(3)で示す。

- (2) a. 艺专的女学生们都爱她那份天真, 男学生们都爱她那点任性。(凤子《无声的歌女》)(芸専の女子学生たちは彼女の無邪気なところを愛し、男子学生たちは彼女のわがままなところを愛している。)
- b. 女生们忽而都象看外星人似地盯着何小桃, 男生们的目光里还含着另一重含义。(徐小斌《海火》)(女子中高生たちは突然宇宙人を見ているかのように何小桃を見詰め、男子中高生たちの目つきからはほかの意味合いが感じられる。)
- (3) a. 难道……难道我不是你理想中的女朋友吗? (刘亚洲《男婚女嫁》)(まさか…まさか私はあなたの理想的な彼女ではないか。)
- b. 他的女友林佩芬一后来成为他的妻子, 当时也劝他再考虑考虑。(谌容《真真假假》)(彼の彼女—後に彼の妻になった林佩芬も当時彼にもうちょっと考えるようにと勧めた。)

## 4.2 “女(nǚ)~”の用法

ここでは、“女(nǚ)~”の用法を種類別に見てみる。

### 4.2.1 A類の場合

#### 4.2.1.1 「A-1 同語素同義語有」類

“女(nǚ)~”の後項要素が“学生/生”“朋友/友”“仆人/仆”などのような同義の二音節単語と単音節語素の場合は置換できるし、置換してもふつう意味が変わらない。

王(2000:120)は、「現代中国語では複音節語が中心となり、特に二音節語が優勢を占めている。これは中国語語彙の内部規則によって決められ、語彙変化の流れで、古代中国語と現代中国語の主な違いでもある」(日本語訳は

筆者)と指摘している。現代中国語語彙の二音節化には、①古代漢語の単音節語の連用(“地方(地+方)”“交通(交+通)”“因为(因+为)”)、②新語(“给力(すごい)”“浮云(浮雲)”“吐槽(突っ込み、つぶやき)”“屌丝(ダメ男)”など)、③多音節語の縮約(“生产物→产物(生産物)”“地下铁路→地铁(地下鉄)”“画蛇添足→蛇足(蛇足)”)などの方法がある。

A-1類が全体の5割以上を占め、“女学生→女生”“女朋友→女友”“女孩子→女孩”“女仆人→女仆”“女记者→女记”などのことばが併存するのも現代中国語二音節化の傾向と一致し、それに影響されていると思われる。

表1が示すように、“女孩子”と“女孩”、“女学生”と“女生”がほぼ同数(“女学生”と“女孩子”が若干多い)出現しているが、“女工”に対応する“女工人”の出現数(3例)はかなり少ない。二音節化の傾向を考えれば、このようなずれは出ないはずだが、こうなったのはなぜだろう。その理由として、現段階では、①現代中国語では、二音節化が優勢を占めているが、完全には二音節化していないため、②“女孩子”、“女学生”と“女工人”は性質上何らかの違いを持っているため、の二つが考えられる。この二点については、さらなる検討が必要である。

(4) a. 那位女工告诉我：前天半夜，突然起了台风，还下起大雨来。(俞伯周《学生》)(一昨日の夜中、突然台風が来て、雨も降ったとその女工が教えてくれた。)

b. 这时候，恰好有两位修整山路的女工人走过来了，我们只好请教她们一下子。(金受申《香山看红叶》)(その時、ちょうど山道を修繕する二人の女工が歩いてきたので、その二人に教えてもらったほかない。)

ここで注意を払うべきなのは、二音節の単語が単音節の語素に置き換えられたとき、稀に意味変化が起こる場合があることである。例えば、“女学生/女生”のペアは、“女生”が意味拡張して、学生と関係なく、女性を意味するときもある。下記例(5)の“女生”は女性を意味する例である。

- (5) 既然在一个多元化、多种族的社会的氛围中生活，就要打破头脑中固有的婚恋观念，不妨更开放一些，既然华人女性可以选择其他种族的男性，华裔男性为什么不能选择异族女生？（人民2012/10/19）（多文化、多民族の社会で生活するからには、恋愛や結婚についての固定観念を打ち破り、もっと開放的になるべきだ。中国人女性が他種族の男性を選ぶのに、なぜ中国人男性が他種族の女性を選べないのか。）

#### 4.2.1.2 「A-2 同語素同義語無」類

A-2類のように“女(nǚ)～”の後項要素に同語素同義語がない場合も少なくない。これらのことばは置換できる同語素同義語がないため、現代中国語には唯一の語形しか存在しない。例(6)～(8)で示す。なお、「×」は言い換えができないことを、「??」は言い換えが可能だが、当該のコンテキストでは不自然になることを示している。

- (6) 如梅假装没有看到，与女同事（×女同/×女事）们说笑，心中却象揣着个小鹿似的。（王民嘉《惜楼烟云》）（如梅はわざと見ていないふりをしながら女性同僚たちと話をしているが、心はどきどきわくわく踊っている。）
- (7) 女病人（×女病/??女人）范某患了只须打几针青霉素就能治愈的乳腺炎，却被粗心的医生诊断为乳房癌，接受了切除根治手术。（北京晚报1990/12/30）（女性患者の範はペニシリンの注射だけでも治せる乳腺炎だったのに、迂闊な医者に乳癌と診断され、乳房全切除手術を受けさせられた。）
- (8) 她是女队员（??女队/×女员）中来得最早的一个；他是男队中头一个来报到的。（鲁光《东方的爱》）（彼女は女性隊員のうち一番早く来た人で、彼は男性チームで一番早く来た人だ。）

例文(6)は“女同事”の後項要素の“同事”から語素を取って“女(nǚ)～”につけると“女同”、“女事”になり、2例とも正しい中国語ではない。

そして、例文(7)の“女病人”を“女病”と“女人”に変えると、“女病”は正確な中国語ではなくなり、“女人”は中国語として正しくても文の意味が変わり、中国語ではふつう文の冒頭でいきなり“女人范某”のような表現はしない。例文(8)も例文(7)と同じく、同じ語素の単音節“员”と“队”に置き換えると、“女员”は正しくなく、“女队(女性チーム)”の場合は文として成立するが、意味が変化する。

#### 4.2.1.3 A類のまとめ

A類は平衡表現があるが、“女学生/男学生”“女朋友/男朋友”“女孩子/男孩子”“女童/男童”などを除いて、ふつう女性の場合だけ女性標示語で女性の性別を強調する。これは言語使用上の習慣だとは言え、今まで受け継いできた性別役割分業観や職業・身分に関する固定的性別意識と伝統的な思考パターンが強く作用していると思われる。

中国語では、“女教授”“女作家”に対し、“男教授”“男作家”も言えるが、実際の用例が極めて少ない。『語委オンライン版』では、“男作家”は1例ヒットしたが、“男教授”は0例である。例(9)は“男作家”の実例である。

(9) 这一唱一和的两位男作家，均是男性中的佼佼者。(喻杉《男神》)(その唱和している二人の男性作家とも、男性の中のエリートである。)

しかし、男性と同じように社会で活躍している女性は“女强人(女傑)”“铁娘子(鉄女)”“女丈夫(女傑)”“巾帼英雄(女性の英雄)”と呼ばれ、“女科学家(女性科学者)”“女教授(女性教授)”“女警察(女性警察)”“女医生(女性医師)”などのように職業や身分を表すことばの前に女性標示語の“女(nǚ)~”をつけて、女性の性を強調し、有標化するのである。

(10) 事业有成的女人常常被人叫做“女强人”，贴上“强力女性”标签，而这个称谓听上去意义复杂。(人民2006/1/28)(活躍している女性はし



ばしば「女強人」(強い女)と呼ばれ、「強い女性」のラベルが貼られ、この呼称には複雑な意味合いが感じられる。)

- (11) 突然之间, 我不再是教授, 而是女教授; 不再是作家, 而是女作家; 不再是博士, 而是女博士, 总而言之, 被人发现正身之后, 我不再是个“人”, 而是个“女人”。变成“女教授”、“女作家”、“女学者”, 换句话说, “女人”之后, 访问的内容突然活泼生动起来: 你结婚了吗? (龙应台《自白》) (突然、私は教授ではなく女性教授、作家ではなく女性作家、博士ではなく女性博士、つまり、性別が知られたら、私はもう「人」ではなくなり、「女の人」になったのだ。「女性教授」「女性作家」「女性学者」になり、言い換えれば、「女の人」になったら、インタビューの内容も「結婚なさいましたか」のように突然いきいきして活発になってきた。)

例(10)の“女強人”は中国語ではすでに一語化している熟語のようなことばである。このことばは女性を有標化することで、女性の性を明記するほか、言語使用者の認識や価値判断をも示している。例文(11)は台湾出身の作家竜应台氏の経験談だが、この例文からも中国社会で男性と同じ職業に携わっている女性を表現する際の言語習慣の根強さと、こう呼ばれている女性側の不快感が覗かれる。また、後項要素の“教授”“作家”“学者”“博士”よりも性別を表す前項要素の“女”が重要視されている。

#### 4.2.2 B類の場合

B類は平衡表現のないことばであるが、語例を見てみると、大まかに後項要素が職業や身分を表す類と後項要素が男性を意味する類の二種がある。前者は“女神/??男神(女神/??男神)”“女王/×男王(女王/×男王)”“女仙/×男仙(女性仙人/×男性仙人)”などの語例で、後者は“女弟/×男弟(女兄弟/×男兄弟)”“女光棍/×男光棍(女やおお/×男やおお)”“女公子/×男公子(女公子/×男公子)”などの語例である。

前者はそれらの職業はふつう男性が従事し、その身分も男性が有している。

そのような性別制限の強い職業世界に女性が入ったり、女性がそのような身分を持ったりすると、職業や身分を表すことばの前に女性標示語を付加し強化する。すなわち、男性は無標、女性は有標で、男女で非対称的なのが一般的なようである。

- (12) 即将来訪的女王 (??国王) 伊丽沙白二世是一九五二年登基的。(天津日报 1984/10/23) (間もなく訪中なさる女王エリザベス二世は1952年に即位なさったのである。)

例文(12)の“女王”を無標の“国王”に置き換えると、文法的にも意味的にも正しい。しかし、話し手と聞き手の持っている常識または社会的常識や言語習慣に反している。では、無標の形を有標にしても同じ結果になるのだろうか。

- (13) 2012年12月10日，瑞典斯德哥尔摩音乐厅。身穿燕尾服的莫言从瑞典国王 (×男国王/×男性国王) 卡尔十六世・古斯塔夫手中接过了诺贝尔文学奖的奖章、证书和奖金。(人民2012/12/20) (2012年12月10日、スウェーデンストックホルムのコンサートホール。燕尾服を着た莫言氏はスウェーデンカル16世グスタフ国王からノーベル文学賞のメダル、証書と賞金を手渡された。)

例文(13)の場合、“国王”を“男国王”や“男性国王”に変えると、中国語として成立しなくなる。かりに成立するとしても意味が「スウェーデンでは今現在、男性の国王と女性の国王がいるが、莫言氏にノーベル文学賞のメダル、証書と賞金を授与なさったのは男性の国王だ」に変わる。実際、人民日報ネット版や語委オンライン版で検索しても“男国王”と“男性国王”は見つからない。

つまり、“王”“国王”“皇”“皇帝”など性別制限の強い職業や身分の世界では、女性が有標の形、男性が無標の形を取る。逆にすると、文が成立

できなくなったり、意味が変化する。

一方、後者の“女弟（女兄弟）”“女光棍（女やもお）”“女公子（女公子）”などが平衡表現を持たないのはなぜだろう。それは、後項要素自体が既に男性を意味するためである。そのため、平衡表現はありえないのである。

- (14) 这位二姐，解放前是个叮当响的女光棍，二十几岁就守寡，自个经营着一座牛奶厂，使着三四个工人，交际又广，手腕又活，在街面上是个有头有脸的人物。（王澎《刚韧的意志》）（この二番目の姉さんは、解放前は有名なやもめで、二十代で夫に死なれ、一人で牛乳の工場を経営し、三四人の従業員を管理し、顔が広く、腕もうまく、町では顔役だ。）
- (15) 表面上，《尔雅》与《说文》的解释很有些不同，但实际上是完全一致的：未嫁之前，“娣”是指女弟（妹妹）；已嫁之后，“娣”是指女弟而从姊“俱嫁事一夫”者。（邢福义《文化语言学》）（表面上、『尔雅』と『説文』の解釈はかなり異なっているようだが、本当は完全に一致している。嫁ぐ前は、「娣」は「女弟」（妹）、嫁いだ後は「娣」は「女弟」で「嫁いで夫に従う」ものを指す。）

4. 1 で見たように、女性標示語“女(nǚ)～”の後項要素は広範にわたっているが、接続制約も見られる。例えば、“配偶（配偶者）”“家人（家族）”“情人（恋人）”“大人（大人）”“儿童（兒童）”“亲人（親族）”など“女(nǚ)～”と結合できないことばもある。なお、結合できないことば及びその原因については、紙幅の関係で別稿に譲る。

- (16) “我想我永远不会选择配偶（×女配偶），因为，您看见过汤姆·莎耶找过配偶（×女配偶）吗？”（铁瑾《高产作家的秘密》）（私は永遠に配偶者を選ばないと思う。なぜなら、トム・サヤも配偶者を求めたことがないから。）
- (17) 刘湘庭又恢复了悲天悯人的神态，“咱们亲不亲是一家人（×女家人）。”（徐俊选《金牛传奇》）（劉湘庭は再び優しくそうなふりをして、「我々は

親しい家族だ」と言った。)

## 5. まとめ

“女(nǚ)～”と結合することばは広範にわたっているが、接続制約もある。A類の場合は、平衡表現があるにもかかわらず、女性だけを有標化する傾向が見られ、男性と同じ職業や身分を有している女性の希少性、珍しさなどを強調し、話者の価値判断が入っている。それに対し、B類の場合は、性別制限の強い職業や後項要素に男性を意味することばがあるため、言語上の非対称的な現象が著しい。

本稿は女性標示語“女(nǚ)～”の後項要素と用法を中心に検討してきた。実際の発話現場で用いられるときの“女(nǚ)～”の違い、すなわち、目の前の人物に対して、“女(nǚ)～”を使用するか否か(于凡注意到了她的小动作, 突然插上一句不露声色的问话: “女诗人, 会游泳吗?” (墨桅《崩溃的楼阁》))、その他の女性標示語との対照研究などは今後の課題とする。

## 注

- (1) 詳しくは徐 (2012)、徐 (2013b) を参照。
- (2) 『語委オンライン版』の検索方法には“整詞匹配”(長単位検索)、“模糊匹配”(短単位検索)と“全文検索”(文字列検索)の三種類がある。
- (3) 区別詞は「非謂形容詞」(非述語形容詞)ともいい、連体修飾で名詞を修飾する品詞である。区別詞“男”と“女”は主に人を表す名詞の前に来るが、“女廁(女子トイレ)”“女浴室(女子浴室)”など場所を表す名詞や“女篮(女子バスケット)”“女排(女子バレーボール)”“女足(女子サッカー)”など物を表す名詞の前にも来る。
- (4) 田中・諸橋(1996: 54)では、同じような表現を「平行表現」と名付けているが、はっきりした定義がない。また、会話分析では「平行表現」とはパラレリズム(parallelism)のことで、「表現やフレーズの繰り返しや韻を踏む音節、文章のつながりを指し、1人の発話内でも生じれば、2人以上のやりとりで相手の発話形態を自分の発話に取り込む形で生じることもある(井出2008: 183)」。例えば、店員:「no milk this morning ↑」客:「no milk this morning ↓. I' ll pass on it for right now.」のような発話形

態である。田中・諸橋（1996）の定義の曖昧さと会話分析における定義との混乱を避けるため、本稿では、ジェンダー研究において従来用いられてきた「平行表現」という用語に替えて、「平衡表現」という語を用いる。

#### 参考文献

- 井出里咲子（2008）「第9章 スモールトーク」『開放系言語学への招待—文化・認知・コミュニケーション』pp. 171-192 慶應義塾大学出版会
- 徐微潔・房極哲（2010）「日中両言語の語彙に現れる性差について」『日本語教育』52 pp. 81-94 韓国日本語教育学会
- 徐微潔（2013a）「日本語における女性標示語「女子～」」『日本語と日本文学』55 pp. 22-37 筑波大学国語国文学会
- 徐微潔（2013b）「女性標示語としての「女～」と“女(nǚ)～” —日中対照研究の試み—」『ことば』34 pp. 43-58 現代日本語研究会
- 田中和子・諸橋泰樹（1996）「新聞は女性をどう表現しているか」『ジェンダーから見た新聞のうらとおもて「新聞女性学入門」』pp. 38-80 現代書館
- 任利（2010）「現代中国語とジェンダー」『世界をつなぐことば—ことばとジェンダー／日本語教育／中国女文字』pp. 199-216 三元社
- 李奇楠（2007）「中国語における女性差別的表現」『ことば』28 pp. 68-80
- 林玉惠（2006）「日中語彙にみる性差別語」『台湾日本語文学報』21 pp. 291-315 台湾日本語文学会
- 李海霞（2011）“浅析现代汉语常用性别词“男-女”构词词语及不对称现象”《重庆科技学院学报》8 pp. 98-99 重庆科技学院
- 盛林（2001a）“可以说“女情人”吗？”《语文月刊》8 pp. 17-18 华南师范大学
- 盛林（2001b）“区别词“男”、“女”与中心词语的搭配”《南京大学学报》2 pp. 124-130 南京大学
- 徐微洁（2012）“日语中“女性标示语”使用现状考察—以『朝日新闻』的报道为例”《日语学习与研究》1 pp. 37-43 日语学习与研究杂志社
- 杨晓黎（2003）“以性别词素“男、女”构成的词语及其类推问题”《语言文字应用》4 pp. 89-95 教育部语言文字应用研究所

王化鹏 (2000) “论现代汉语词的双音节化及其发展规律”《北方论丛》6 pp.120-125 哈尔滨师范大学

Wardhaugh, R(1992) *An Introduction to Sociolinguistics*. Oxford:Blackwell Publishers.

### 資料

中国国家語委現代漢語通用平衡コーパスオンライン無料公開版

(<http://www.cncorpus.org>)

人民日報ネット版 ([http://search.people.com.cn/rmw/GB/rmwsearch/dj\\_index.jsp](http://search.people.com.cn/rmw/GB/rmwsearch/dj_index.jsp)) 引用

文中では「人民」と略記。

**付記** 本稿は2014年日中対照言語学会第6回大会での発表内容に加筆修正したものである。

本研究は浙江師範大学博士科研助成金「日语“女性标示语”的语义与体系研究」(番号:ZC304014026)の助成を受けた。

(じよ びけつ・浙江師範大学)